

中小企業経営バックアップ事業 BCP 策定支援業務報告書 (概要版)

BCP とは

事業継続計画 (Business Continuity Plan の略) のことで、中小企業者が自然災害等の緊急事態に遭遇した場合に、事前の対応策等を講じておくことで、事業資産の損害を最小限に軽減し、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を図るための計画。

BCP 策定・運用によるメリット

- ・ 融資や保険の優遇を受けられる場合がある。
- ・ 取引先等からの信用が高まる。
⇒ 大手メーカーの下請けの場合、取引のためにメーカーから策定を義務付けられるケースもある。
- ・ 日々の経営管理を再確認できる。

【BCP 策定のプロセス】

STEP	ステージ	内容	手法
1	啓発	1. セミナーや講演会等への参加 2. 取引先等からの依頼要望等 3. 補助金等の案内	様々な媒体からのニーズ喚起
2	連携	1. コーディネーター等による専門家派遣	かごしま産業支援センター、シンクタンク…
3	講習	1. はじめに ① BCPの必要性 ② BCPの意義と概要 ③ BCPの取組紹介 ④ BCP作成と導入のポイント ⑤ BCP経営上のメリットと有効性	専門家による個別支援
	策定	2. BCPの策定と運用 ① 基本方針の立案 ② 重要商品の検討 ③ 被害状況の確認 ④ 事前対策の実施 ⑤ 緊急時の体制の整備	
	運用	① BCPの定着 ② BCPの見直し	

BCP を策定した企業の感想

セイコー運輸(株)

所在：鹿児島市

業種：運送業



① BCP 策定のきっかけ

これまでになく自然災害が起きる中で、自社の事業を改めて見直し、災害に負けない運営体制作りを考えていたところ、BCP 策定補助金の案内があり、策定した。

② 専門家からの支援内容

- ・BCP の必要性及び策定方法のアドバイス
- ・トラック協会書式に基づく策定支援とチェック

③ BCP 策定支援制度を利用した感想

自社内で従業員や取引先のリスト等の様々な資料を作成していたが、改めてその重要性を感じた。

④ BCP 策定の成果

BCP 策定までのイメージができて、スムーズに進行できた。

(株)にいやま園

所在：日置市伊集院町

業種：お茶製造、卸売業



① BCP 策定のきっかけ

昨夏のセミナーを受講して、BCP を知り、興味を持ち、補助金を活用して専門家のアドバイスをもらえるとのことで、BCP 策定に着手。

② 専門家からの支援内容

会社の現状ヒアリングからスタートし、BCP のひな形を元にシミュレーションを行い、災害発生時のイメージを共有。それを元に避難計画や社員の連絡手段の確認、優先順位を定めた復旧計画を策定。

③ BCP 策定支援制度を利用した感想

自社だけではどのように策定を進めていけばいいかわからないところを専門家のアドバイスを頂くことで、筋道を立てて策定を進めていった。費用面の補助も助かった。

④ BCP 策定の成果

検討を進めていく中で、自社の問題点等を解決できた。

社員への BCP の周知もできた。災害時の経営者側の指針ができた。

鹿児島中央ビルディング(株)

所在：鹿児島市山之口町

業種：不動産賃貸業



① BCP 策定のきっかけ

BCP 策定に取り組んできたが、難航していたところ、BCP 策定補助金の紹介を受け、本格的に着手。

② 専門家からの支援内容

BCP 策定の取組の必要性並びに策定方法の指導と策定支援。策定した BCP の確認。

③ BCP 策定支援制度を利用した感想

BCP 策定には専門家の指導が必要であるが、費用がかかる。そこに補助金制度を利用できたため、コストの低減が図れた。

④ BCP 策定の成果

策定を進めていく中で、事前準備や教育等について全員の意識統一が図れた。

社員への BCP の周知もできた。災害時の経営者側の指針ができた。

(株)岡野エレクトロニクス

所在：薩摩川内市樋脇町

業種：製造業



① BCP 策定のきっかけ

BCP 策定には取引先からの要求もあり、必要性を認識していたが、策定には取り掛かっていない状況であり、今回の事業が良いきっかけとなった。

② 専門家からの支援内容

「BCP とは何か」という講義から所定の様式に沿って、策定まで支援して頂いた。

③ BCP 策定支援制度を利用した感想

専門家の経験と知識抜きでは、短期間での策定は不可能だった。策定だけでなく、BCP に関する知識が深まったことも有意義であった。

④ BCP 策定の成果

自社の現状を見直す良い機会となり、今後なすべきことが明確になった。

また、参加者の BCP に対する知識が深まり、他の事業の BCP に取り掛かろうという機運が高まった。

○ BCP普及・啓発セミナーの内容

①基調講演

演題：「BCPの必要性と要点」

講師：東北大学災害科学国際研究所教授 丸谷 浩明 氏



②事例発表

演題「BCP策定の取組みと熊本地震での効用」

講師：天草池田電機(株)常務取締役 池田 博文 氏



○ セミナー開催状況

鹿屋会場（8月20日）

参加者数：40名

鹿児島会場（8月21日）

参加者数：100名



○ 平成31年度中小企業経営バックアップ事業について

県では、平成31年度においても、BCP策定に取り組む中小企業者に対し、策定に要する経費の最大2分の1を補助する補助制度を準備しております。

（1社あたり上限500千円（事業費ベース1,000千円以内））

詳細につきましては、以下の【問合せ先】まで御連絡下さい。

【問合せ先】

鹿児島県 経営金融課 経営支援係

TEL : 099-286-2951

FAX : 099-286-5576

Mail : shien@pref.kagoshima.lg.jp

※上記内容は、中小企業経営バックアップ事業の報告書概要版として作成されたものです。